



2020年3月30日

各 位

株式会社 第四銀行  
だいし経営コンサルティング 株式会社

## 株式会社 アイエスエンジニアリングへの「だいし創業支援ファンド」による出資について

株式会社 第四銀行（頭取：並木 富士雄）と、だいし経営コンサルティング 株式会社（社長：今泉 彰彦）は、共同で設立した「だいし創業支援ファンド」により、株式会社 アイエスエンジニアリング（代表取締役：南雲 浩美）に出資いたしましたので、お知らせいたします。

株式会社 アイエスエンジニアリングは、1991年6月に設立し、電子部品・半導体の製造設備や各種自動化・省人化設備の企画・開発および販売・サポートなどを行っている企業です。また、生産年齢人口の減少という社会的課題の解決に向け、第二の事業の柱として、汎用ロボットの導入支援事業にも注力していく予定です。本ファンドで調達した資金は、汎用ロボット導入支援事業の研究開発費に充てられます。

第四銀行グループでは、これからもコンサルティング機能の発揮により、創業者の皆さまをサポートし、新潟県の地方創生実現に貢献してまいります。

### 記

#### 1. 投資案件の概要

投資先名	株式会社 アイエスエンジニアリング（代表取締役：南雲 浩美）
所在地	新潟県南魚沼市上原 400-3
出資額	9,900 千円
出資金用途	研究開発費
企業概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・電子部品および半導体の製造設備開発事業などを実施。</li><li>・上場企業との共同開発事業も多く、チャレンジ精神で技術力を高めてきた。</li><li>・「FA・ロボットシステムインテグレータ協会（S1er 協会）」に県内で唯一参加している。</li><li>・「ロボットに命を吹き込む会社」を目指し、汎用ロボット導入支援事業に注力していく。</li></ul>

#### 2. 投資決定のポイント

当ファンドを運営するだいし経営コンサルティング 株式会社では、以下のポイントを中心に総合的に評価し、投資を決定いたしました。

- ・同社が、県内企業のロボット導入をサポートすることで、県内企業の生産性向上が期待でき、地域貢献性が高いこと。
- ・既に食料品、化粧品、鋳造品、スポーツ用品などのさまざまなメーカーから引き合いがあり、事業計画の実現性が高いと考えられること。
- ・今後、自動化・省力化のニーズが一段と高まり、汎用ロボットの活用の増加が期待されること。



以上

【本件に関するお問い合わせ先】

第四銀行 営業本部／高田 電話(025)229-8180

だいし経営コンサルティング／石井 電話(025)226-7605



第四銀行では、SDGsの達成に貢献する取り組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs17の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】

2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。

持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。